

平成30年度事業計画書

公益財団法人 鍋島報効会

(公益目的事業)

1. 徴古館(登録博物館)の運営

1) 展示公開事業

a. 企画展

旧佐賀藩主・侯爵鍋島家伝来の当会所蔵資料をもとにテーマを設定し、原則年4回程開催し、うち1回は佐賀市と共催で「佐賀城下ひなまつり」を開催してきた。本年6月には徴古館再開20周年を迎える。本年度は明治維新150年ということで、佐賀県主催の「肥前さが幕末維新博覧会」に呼応して開催するために変則となるが、特別企画展ともなる。

平成30年度
企画展予定

第84回展「幕末明治の鍋島家一大名から侯爵へ」

平成30年3月17日(土)～平成31年1月14日(月)

幕末維新期の佐賀藩主は10代鍋島直正、11代直大の時代である。博覧会のメイン会場及び県立博物館・美術館・本丸歴史館の県立施設において「技・人・志」をテーマに期間中展示を行う。徴古館では内容がかぶらないような、他館では見学できない資料で4コーナーを組み立て、4期に分けて部分展示替えを行う。

第85回展「鍋島家の雛祭り」

平成30年2月11日(日)～3月31日(土)

第19回佐賀城下ひなまつりのメイン会場として、例年通りの展示を行う。

b. 講演会

主に展示のテーマ(歴史・文化など)に即した内容で、県民(県外もあり)を対象に実施する。本年は維新博関連展示で、会場がつぶれ、外部依頼の講演のみとなる。

c. イベント

展示開催中に多目的ホールなどを活用し、演奏会や茶道・箏曲・茶花、香道などのイベントを実施してきたが、本年度は維新博に関連の企画展を無休で行うためにプレイエルのピアノを使用しての演奏会は実施できない。

2) 調査研究事業

博物館としての本来の調査研究活動を継続しつつ、以下の活動を実施する。

a. 調査研究活動

佐賀城及び城下町の歴史的資料を収集し、調査研究するとともに、その成果を展示や体験活動へ反映させる。また、「鍋島直正公生誕200年記念事業」の一環として、平成17年度より翻刻を進めてきた「直正公書簡集」を、当初計画に加え現代語訳も合わせて掲載したものを出版したが、その活用も図る。また、13代直泰公収集の蝶標本のデータベース化作業も3年目を迎え、31年度目録出版に向けての作業を専門家に委託。「収蔵品目録」作成のための、未撮影の収蔵資料の写真撮影などを実施し、収蔵品台帳の充実に努める。

b. 歴史・文化体験活動

御城下絵図等の読み解きや文献等の研究成果を反映したまち歩き(城下探訪会)は好評で、年々参加者も増加している。9月～12月で計4回実施し、佐賀の歴史・文化を学ぶ機会を設ける。本年度は無休で展覧会を実施中のため、やや変則になる。

3) 収蔵保存事業

収蔵資料をより良き状態で保ち後世に伝えていくため、収蔵庫は24時間空調を実施し、温湿度に注意を払い、また燻蒸等を行い資料の保全に努める。収蔵資料のうち、修復の必要な資料については順次実施する。

4)施設貸与及び保全

佐賀県内の自然や歴史・文化等の研究を行っている団体に対し、研究発表や講演会等の会場として多目的ホールを貸与する。この活用のため、徴古館1・2階に非常警報設備を設置、wi-fiの環境を整え、利用者の便に供してきたが、本年度は徴古館2階も維新博関連の展示会場として使用のため、1月14日の会期終了までは使用できないので、使用は限定的。国の登録有形文化財でもある徴古館の建物自体を良好な状態で維持管理し、博物館事業を継続させる。外壁の汚れが目立ち始めたため、その風合いを損なわない方法を研究し、可能ならば修復を実施する。

2. 史跡等の保存事業及び顕彰事業

佐賀県及び旧佐賀藩主鍋島家にゆかりのある史跡や文化財等を保存し維持することにより、県民の歴史にふれる機会を高める。当会所有の鍋島家春日御墓所、十可亭跡公園、高伝寺御墓所及び御位牌所、鍋島直茂生誕地・胞衣塚、築地反射炉跡記念碑、万部塔と六地藏、弘道館記念碑はもちろん、鍋島家ゆかりの墓所(善応庵)他についても必要に応じて維持保存に努める。

3. 研究助成事業

歴史・文化・自然等分野を問わず「佐賀」に関する研究に対し助成を行う。1年間に亘る研究の成果の報告会を開催するとともに2ヶ年に一度研究報告書を発行し広く県民に公表する。昨年度第8号を発行。

平成30年度助成予定者（研究テーマ）

西留いずみ	近世後期白石鍋島家における蘭学の展開
瓜生美智子	17世紀のグローバリゼーションと肥前磁器生産の技術革新とのかかわり
吉住 磨子	イタリア時代の百武兼行研究
中村 知裕	龍造寺氏の勢力拡大とその実態 ―五州二島論再考―

4. 一般助成事業

当会の定款に記載の目的・事業内容に合致する活動を行っている団体等に助成する。

平成30年度助成予定団体

歴史	松浦党研究連合会
教育	公益財団法人佐賀育英会 佐賀県中学校体育連盟 佐賀県なぎなた連盟 早稲田大学理工学術院
文化	佐賀美術協会 佐賀市民吹奏楽団
自然	佐賀植物友の会 佐賀県菊花愛好会 佐賀自然史研究会
福祉	NPO法人国際下宿屋
その他	佐賀ん町屋ば甦らす会

(収益事業)

1. 不動産賃貸等に関する事業

基本財産の土地及び建物を活用し、貸地、貸家及び駐車場等の事業を行い、その収益を公益目的事業会計へ繰入れることにより、公益活動の財源とする。30年度も引き続き各問題案件の解決及び跡地の利活用を図る。